

自分たちの手でまちづくり、それが「コミ協」です

小学校区を基本とし、自治会を中心に、PTA、青少年育成協議会、民生・児童委員協議会など地域の様々な団体が構成されています。この広報誌は新潟市地域活動補助金で発行しています。

発行 横越コミュニティ協議会
事務所 江南区役所 横越出張所
新潟市江南区横越中央1丁目1番1号
電話 025-382-4283

回覧



ボランティアのみなさん



布染めボランティア



漬け込みボランティア



コサージュ作りボランティア



32年目のコサージュ作り

コサージュボランティア 田中 久子

昨

年11月、チューリップでコサージュ作りについて、横越小学校5年生にお話する機会を頂きました。

二世帯32年間続く学年伝統行事です。横越コミュニティ協議会の応援により、球根植え付け作業を目前にして、この行事の始まりとその想いを聞いて頂きました。



【児童からの質問】
どうしてそんなに長く続いたのですか？

球

根栽培最盛期、5月の連休頃はたくさんのお家のチューリップの花が咲き、美しい田園風景が見られました。そのみごとに魅せられ、誇らしい気持ちになったものです。素敵な田園風景とチューリップ染めのやさしい色合いに心



チューリップが美しい阿賀野川床固め公園
(写真提供/田中久子さん)

住

民を楽しませてくれたチューリップに感謝しつつ、今後は地場産業として繁栄と発展した球根栽培の歴史について学んでみたいと思って目下勉強中です。

動かされ、元気づけられた有志が施行錯誤し、知恵を出しあって熱意あふれるコサージュ作りが始まりました。いろいろな人たちの想いが年々具現化し、今では一連の作業をすべて児童の手で行い、すばらしい取り組みをしています(植え付け・栽培・摘花・染め液作り・縫製)。

卒業生が郷土に誇りを持ち、健やかに成長することを願って、先生方や地域の方々の応援があつてこそ32年間もの長い間継続してきたのです。





30年以上続く、横越地域と小学校の協働事業 【ハッピーコサージュプロジェクト】

地域と横越小学校が協働でチューリップの栽培を行い、花びらを集めて絹の生地を黄色く染めてコサージュを作り、3月の卒業式で胸に付けて出席する活動です。地域の繋がりを深め、地元横越への愛着を育んでもらうと共に、協力して地域活動を継続する仕組みづくりを目的としています。



① 花摘み 4月17日



② 漬け込み 4月19日



④ 布染め 6月27日



③ 布こし 6月18日



⑤ 親子でコサージュづくり 11月6日



⑥ 完成

世界でたった一つのコサージュ

令和6年度横越小学校6年生担任 山崎 文香

今

年で32年目を迎えた「コサージュ作り」は、子どもと地域が一緒になって紡ぐ特別な伝統です。5年生の秋に植えた球根は、6年生の春に美しいチューリップに成長しました。「漬け込み」「攪拌」「布こし」などの作業を経て、11月に親子で力を合わせて世界でたった一つのコサージュを作り上げました。

そのコサージュは、子どもたちが努力を重ねて育て上げた誇りの象徴です。卒業式当日、それを胸につけ、新たな道へ進む子どもたちを見るのが楽しみです。また、いつかどこかで黄色いチューリップを見かけたとき、故郷や学校での温かな日々を思い出してくれると嬉しいです。

思い出のコサージュ

令和6年度横越小学校6年生 梅川 縁

ぼ

くは11月にお母さんといっしょに、卒業式でつけるコサージュを作りました。5年生の時にチューリップの球根を植えて、6年生で花を摘みました。それからいろんな作業があり、漬け込みや布こしなどをしました。そしてお母さんと「コサージュを作る時がきました。ぼくはそんなにさいほうは上手ではないけど、一生けんめい作りました。お母さんはさいほうが得意なのできれいにできました。卒業式にこの

コサージュを胸につけてたくさん思い出を作った横越小学校を卒業したいです。



紡ぐコサージュ

令和6年度横越小学校6年生保護者 梅川 久美子

息

子が小学6年生になり、横越小の伝統を今度は親の立場で参加でき、とても嬉しく思います。私も何か少しでも関わりたいと思い、花の漬け込みボランティアに参加させて頂きました。球根から植え、花を摘み、コサージュになっていく楽しみと、一から作り上げていく工程を子どもたちと共有できるのは、この横越小学校でしか味わえない事でしょう。

6年間紡いだ経験や思いを胸に、仲間たちと共にあの日より大きくなった晴れ姿を見るのが待ち遠しいです。



思い出に残ったコサージュ作り

令和6年度横越小学校6年生 中村 梨那

私 はコサージュ作りでがんばったことが2つあります。

1つは花となる部分のなみぬいです。同じ長さでまっすぐにぬったつもりだったけど、少ななめになったりしたのでやり直したりするのが大変でした。曲がり角で針の向きを変えるとき糸の長さや角度も気を付けたりしました。2つ目は完成したときに花びらをふんわりとした状態にしたことです。花をつけたときの向きを考えながら

らふんわりとした状態にしながら作るのが難しかったです。卒業式に私とお母さんで作った特別なコサージュをつけるのが楽しみです。

はじめてのコサージュ作り

令和6年度横越小学校6年生保護者 中村 久美

II 月学習参観日のコサージュ作り当日、娘から手渡された淡い黄色に染まった生地を見て、私は春にチューリップの花

摘みや花の漬け込み作業を見に行った時のことを思い出しました。チューリップ染めの生地を手縫いして、それを芯に巻き付けて整え、ブローチ台へ接着するというそれぞれの工程は思った以上に難しく、娘と苦戦しながら一緒に頑張りました。

コサージュを作り終えた時、もうすぐ娘が小学校を卒業するという実感が湧いてきました。プロジェクトに協力してくださった地域の皆様、本当にありがとうございました。



活動報告

令和6年度

ピカピカ大作戦

地下道清掃

6月29日(土)

地下道清掃

横越ライオンズクラブ会長 宇野 耕哉

横

越コミュニティ協議会主催の街頭清掃活動であるピカピカ大作戦にライオンズクラブならびに青少年育成協議会の一員として参加させていただきました。当日は中学生と中学校の教職員の皆様、そして地域のボランティアの方々と、大勢の参加がありました。心より感謝申し上げます。ボランティア活動は、誰もが心豊かに暮らしていけるように、みんなで協力し、支え合う活動です。今後もこうした活動が活発に行われることを心より期待しております。ありがとうございました。



地下道清掃編に参加して

横越小学校校長 音田 和行

通

学路としても愛着のある地下道の清掃は、子どもたちにとって大変やりがいのある活動だったようです。一緒に階段を掃除していた男の子が私にこう言いました。「校長先生、そんなホウキの使い方がいいんだよ。もっとこう手を伸ばしてやるんだよ。」「あー、まだまだきれいにしないとね。」普段の学校の掃除時間に私が子供たちに掛けているような言葉ですが、このときばかりは立場が逆転。なんだかとてもうれしくなり、私も思わず大きな声で「はいっ！」と返事をしました。子供たちはやはり地域の宝であると感じさせられた素敵なイベントでした。



当日は横越中地区育成会様、JA新潟かがやき農協横越支店様、横越小学校児童保護者及び教職員の皆様、横越地区育成協議会の皆様など、多くの方々にご協力頂きました。ありがとうございました。

ピカピカ大作戦 街灯清掃
10月5日(土)

清掃で繋がる僕と街

横越中学校2年 齋藤 隼太郎

僕

は今回初めてピカピカ大作戦に参加しました。友達もいたので軽い気持ちで臨みました。いざ始めてみると、普段よく見えない街灯はかなり汚くて、びっくりしました。でも最後まで一生懸命に清掃すると、最初と見違えるほど綺麗にすることができ、達成感と共に、「地域と繋がる」とはこういうことなんだな」と感じました。

この活動を通して自分でも地域の為に取組めることがあるとわかりました。使う前より美しくという言葉があるように、これからも横越を魅力ある街にしていきたいと思えました。



ピカピカ大作戦に参加して

横越中学校教諭 土屋 光

ピカピカ大作戦に横越中学校から生徒、教職員合わせて約100名が参加しました。横越中学校の清掃箇所は、横越を暖かい光で照らす横雲通りの街灯です。生徒たちは、蜘蛛の巣や苔などによる街灯の汚れを、ブラシを使って丁寧に洗いました。清掃活動を通して、生徒たちは達成感を味わうとともに、地域に貢献することの喜びを体験できたようです。

私自身も横越地区への愛を深める良い機会となりました。今後も、地域の様々な活動に積極的に参加し、横越地域を盛り上げる一員として、貢献していきたいと考えています。



活動の後には、みんなで一緒にカレーランチ



二本木地区防災訓練 11月3日(日)

もっと防災訓練を身近に 文化祭との合同開催

横越コミ協防災士 渋谷 義裕

昨

年は能登半島地震で始まりましたが、11月3日に開催された二本木地域の防災訓練は、より多くの人から訓練に参加してもらおうと文化祭と合同開催しました。避難訓練、避難所開設訓練、AED、消火器訓練のほか鍋一つで複数の料理が可能なパッキング紹介、試食、防災パネル展、防災備蓄品展示、炊き出し訓練、山崎製パン協賛による物資搬入・配布訓練など盛り

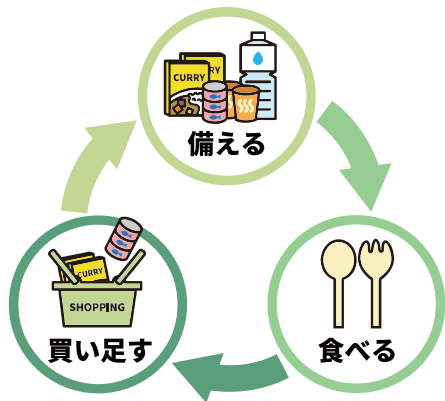
沢山。

防災士部会は講演、防災備蓄品の説明、防災仕事を担当。講演では、二本木地域の災害リスクの解説や災害時専用の非常食ではなく、常日頃から食べている食料品を少し多めに蓄えておくローリングストックを紹介しました。



「ローリングストック」とは、普段の食品を少し多めに買い置きしておき、賞味期限を考えて古いものから消費し、消費した分を買い足すことで、常に一定量の食品が家庭で備蓄されている状態を保つための方法です。

ローリングストック



令和6年度 区長懇談会 開催日／令和6年9月9日

令和6年9月9日に区長懇談会が開催されました。これは地域の皆様から、地域での課題や問題点を出して頂き、江南区と共に考えていく会となっています。今回提示された問題と区からの回答を掲載します。何かご質問などありましたら、江南区役所地域総務課までご連絡ください。

担当：地域総務課 TEL025-382-4526



地域課題と課題の要旨	江南区からの回答
<p>【地域課題①】 防災訓練の施設利用料について 当自治会では地区の避難所にて毎年避難訓練、避難所開設訓練、避難所運営訓練を行っているが、毎回施設使用料がかかります。訓練使用時には使用料免除できないものか検討をお願いします。</p>	<p>施設使用については、それぞれの設置条例に基づいて管理運営しています。施設使用料については「新潟市自主防災組織活動助成金」の対象となっています。詳しいことは江南区役所地域総務課までお問合せください。</p>
<p>【地域課題②】 施設の統廃合について 当地区の横越体育センターと二本木コミュニティセンターの統廃合について、これまでの経過と今後の予定を教えてください。</p>	<p>施設の統廃合については、中学校区単位を基本とした「地域別実行計画」を策定していく中で、地域と共に検討し決定します。横越地区については、この計画の策定に着手する時期は未定であり、両施設についても現段階で決まっていることはありません。</p>
<p>【地域課題③】 新潟-新津線亀田跨線橋の架け替えについて 中央環状線道路との交差等もあり、今後の計画をお聞かせ願います。</p>	<p>新しい跨線橋を現在の跨線橋の西側に架ける予定です。R7年度：跨線橋工事着手予定 R12年度：跨線橋供用開始予定 R15年度：旧跨線橋撤去完了予定 ※予定については協議や予算の状況により変更することもあります。(東部地域土木事務所より回答)</p>
<p>【地域課題④】 中央環状道路の進捗状況について 現在、至るところに盛り土がされているが、進捗状況と今後の計画をお聞かせください。</p>	<p>国道49号から両川工業団地を優先区間として位置づけ工事を進めています。供用開始時期は未定ですが、早期供用を目指して取り組んでいきます。(東部地域土木事務所より回答)</p>
<p>【地域課題⑤】 江南駅の見通しについて 上所駅の建設工事も終わり近々開設の予定であるが、江南駅の計画及び見通しをお聞かせください。</p>	<p>新駅設置についてはJR東日本が決定する事項となることから、仮称江南駅についても設置に向けた協議をJR東日本と進めているところですが、現時点では駅の開業など具体的な見通しについては未定です。</p>
<p>【地域課題⑥】 横越小学校前交差点について この場所は朝には自転車通学の中学生、通勤の車で混雑します。自転車通行帯を示す矢羽根型路面標示を設置できませんか？またプラント前の道路混雑を避けるために、この交差点を通行する車がスピードを出して通行していますので注意喚起はできないか？交差点には横断歩道もあり、時々停まらない車もいます。</p>	<p>自転車通行矢羽根型路面標示については中学校側道路は一方通行で幅員も確保できるため検討中で、同時に自転車の安全な乗り方について生徒保護者に周知して頂くよう中学校側に依頼しています。小学校前については道路の対面通行で幅員が確保できないので、設置は難しいです。速度の早い車については、今後もパトロールを続け、注意喚起をしていきます。(江南警察署と協議し回答)</p>
<p>【地域課題⑦】 江南消防署横越出張所前の横断歩道について この横断歩道は子どもたちが多く通りますが、横断歩道に子どもがいても停まらない車が多く、危険な場面を多々目撃しています。押しボタン信号は設置できませんか？</p>	<p>信号設置について警察にて通行量等設置基準を調査しましたが、当該場所は設置要件を満たしていませんでしたと警察より報告を受けました。横断歩道等の路面標示については、建設課が引き続き維持管理を進め注意喚起をしていきます。</p>
<p>【地域課題⑧】 市道横越1-110号線の通学時間帯の通行規制について この市道は通学時間帯(7:00~8:30)は地域住民以外の車両は侵入禁止となっているが、横雲橋西詰交差点の混雑を避けるためスピードを出して抜けていきます。朝は通学だけでなく高齢者もゴミ出し等で通行しているので、通行時間帯の規制を強く要望します。</p>	<p>当該市道について、警察より通行規制時間帯の通行量及び速度を調査した所、規制の必要はなかったと報告を受けました。通学路に関する要望等はまずは各学校へお声掛け頂くと警察と共に検討する枠組みに乗せることができます。</p>

薬物乱用防止教室 1月24日(金)

薬物乱用防止教室

横越コミュニティ協議会委員 山本 美幸

横

越小学校5年生のみなさんに薬物乱用防止教室を行いました。私は「えんではよこし」という飲食店兼子どもたちの居場所を運営しています。また地域活動の一環としてライオンズクラブの会員もさせていいており、ここでは薬物乱用防止教室認定講師をしています。

ライオンズクラブでは「薬物乱用防止教室」を小中学校などで行う活動を行っております。近年、SNSなどの情報で薬物乱用が低年齢化しています。

違法薬物の使用防止と最近、問題になっているのが10代の若い子たちの「オーバー dosis(OD)」の急増です。ODとは薬を使用するときの1回の量(dose(ドーズ))が過剰である(over(オーバー))ことです。市販のかぜ薬などを過剰摂取することです。ODをすると幻覚や精神の興奮状態になるなど危険な情報をSNSで得ています。それは副作用であり体に有害な反応です。市販薬であっても、ODなど乱用することで健康被害が発生するおそれがあります。

5年生の子どもたちに違法薬物って何？と質問すると「大麻」「覚せい剤」と答える子どもが多かったです。メディアの情報で危険な物、警察の世話になることなど知っている子どもが多かったです。しかし、OD

については理解していない様子でした。今後、進学するに当たり早めに知ることで未然に防ぐことが大切です。

最後の質問で「エナジードリンクはどうですか？」と聞かれました。このエナジードリンクもたくさん飲むと危険です。カフェインが多いので、子どもたちにはあまり飲んでもらいたくないと思っております。元気な身体で地域のみなさんに頼られる社会人になってほしいと思っております。

■お話を聞いた子どもたちの感想 (アンケートによる自由回答)

- 薬物が悪いものとは知っていたけど、こんなに怖いもの、被害を起こすものとは思っていませんでした。
- 普通の薬もルールを守らずに大量にとりすぎると危なくなることに驚きました。
- カフェインは大丈夫だと思っていたけど、危ないと知って控えようと思いました。
- 誘いが来たり危険だと思ったらすぐ逃げようと思います。
- 少しでもわからないことや迷ったら、大人に相談します。
- エナジードリンクの飲みすぎも危険だとわかった。



ごあいさつ
江南区長 坂井 玲子

横越コミュニティ協議会の皆様には、日頃より地域の活性化や安心・安全に多大なるご尽力をいただき、深く感謝申し上げます。

さて今年度は、よこし公園の魅力アップに取り組んでいます。キッチンカースペースを増設するとともに、昨年11月に「よこし公園マルシェ」を初開催し、大変多くの方にご来場いただきました。また、地域の皆様からご要望のありました熱中症対策として、年度内に日陰施設の設置を行います。

今後も皆様とともにより良い区づくりに取り組んでまいりますので、引き続きのご理解とご協力をお願い申し上げます。



「編集後記」



横越コミュニティ協議会
事務局長 山本卓也
(えんではよこし)

私が企画編集に携わってから10回目のコミ協だより発行です。

さて、私は令和6年4月から横越小学校の地域教育コーディネーターに就任し、地域と学校をつなぐ仕事をしています。これまで多くのボランティアさん、地域のお店や企業にご協力頂きました。本当にありがとうございます。『ピカピカ大作戦』では、活動中に地域の方からうれしい言葉をかけてもらった中学生が「自分たちの活動で地域の皆さんが喜んでくれてる」という事を知り自信が持てたそうです。コミ協として地域のみなが喜ぶ活動を全力でやりたいと思います。今年度も横越コミ協の活動にご協力をよろしくお願いたします。

脱



横越コミュニティ協議会
会長 佐藤 正明

新年あけましておめでとございます。本年もよろしくお願いたします。

さて、今年には巳年。へびは脱皮をしながら成長すると言われていきます。今年こそ数年続いたコロナ禍からの脱皮で、世間が明るく賑やかになることを念じております。

昨年後半のコミ協事業として、十数年

続く中学生約百人と地域企業、地域団体の協働によるピカピカ大作戦として街灯清掃を行いました。終了後、公民館において新米コシヒカリ三十キロでカレーライスを食べながら親睦を深めました。十一月には横越小五年生で学校前の畑にチューリップの球根植えを行いました。この事業は三十年続いております。オランダからの新玉を植えましたので、春には黄色い花がいつぱい咲くことでしょう。

コミ協では地域活動の推進、地域課題解決に努めながら活動してまいりますので、皆様方のご理解とご協力をよろしくお願いたします。

※よこしコミ協だよりをご要望の方は、横越コミュニティ協議会事務局まで取りに来てください。

横越コミュニティ協議会